

令和2年度 遠軽地域まちづくり会議 報告【案】

R2.●.● (●) ● : ● ~

●●センター●●会議室

遠軽地域まちづくり会議一同



遠軽地域まちづくり会議について

氏名	所属等	まちづくり会議役職
斉藤 晴行	公募	会長
平野 由美子	遠軽商工会議所女性部	副会長
竹之内 義文	遠軽商工会議所	
橋口 理教	遠軽青年会議所	
藤田 琴絵	学識経験者	
小林 昌樹	えんがる町観光協会	
佐渡 裕子	遠軽の未来を考える女性の会	
佐藤 祥晶	遠軽信用金庫	



遠軽地域まちづくり会議の開催状況

日時	場所	協議事項
3月10日（木） 18：30～20：30	遠軽町福祉センター	・意見交換
8月3日（月） 18：30～21：20	遠軽町福祉センター	・遠軽地区都市再生整備計画について ・若者が住みたくなる、住み続けたくなるまちづくりについて ・合宿誘致について ・ふるさと納税の促進について ・公共施設の見直しについて
10月1日（木） 18：30～	遠軽町福祉センター	・全体会議における報告内容について



遠軽地域まちづくり会議の討議テーマ

1. 若者が住みたくなる、住み続けたくなる
まちづくり
2. 合宿誘致
3. ふるさと納税の促進
4. 公共施設の見直し



1 若者が住みたくなる、住み続けたくなるまちづくり

目的

背景・提案理由

提案

若者定住

- 若者に地元企業に就職してもらいたい
- 家賃水準が高いが、住宅手当制度などがない事業所が多い
- 民間住宅は一定程度供給されている

- 【町内企業への就職支援事業】**
- ・町内に本社のある事業所に就職する若年者に**家賃補助**（年限あり）



1 若者が住みたくなる、住み続けたくなるまちづくり（その他の意見）

【PR方法】

- ・ 見せ方が大事。視覚的に伝える。
- ・ 「こういう人来てもらいたい」を明確にして発信する。
- ・ 災害の少なさを売りにする

【しごと】

- ・ 求人情報をホームページに載せる。
- ・ 雇用のミスマッチを解消したい。
- ・ 高校生に仕事に触れる機会を作る。

【住まい】

- ・ お試し暮らし住宅の活用



2 合宿誘致

- 情報発信が重要。
- 移動の支援が重要
- 誘致目的が経済効果とするならば、社会人合宿だが、施設・設備の状況とマッチするか？
- 若い人向けにトイレ、シャワー、W i - F i 整備が必要。
- ケータリングサービスの充実。



3 ふるさと納税の促進



【情報発信】

- ・「無添加」などキーワードを意識
- ・受付サイトの写真の充実

【返礼品アイデア】

- ・熊の爪アクセサリー
- ・コスモスのジャムなどコスモス関連商品の開発
- ・パッケージの改善
- ・エゾシカハンティングツアー
- ・メトロプラザのホール貸し出し
- ・昆虫の里親制度
- ・かぼちゃを使った商品



4 公共施設見直しの視点

- 旧遠軽小学校の活用
- テレワーカー誘致に空き施設を活用
- 使わないものは売る（ドローンの動画で状況を発信）
- （公共施設外だが）瀬戸瀬温泉の活用



5 その他

- 南中学校との合同会議
- 情報発信にはお金をかける
- Youtube動画の充実
- 来年度以降のまちづくり会議について→10/1に集約

